

24

▼ 76 ~ 27 ~ ~~237~~

▼ 9月 17 ~ 19日

▼ 北条バットレス

▼ 四尾垣 ~ Dガリ-
~ 城塞バット

▼ 中央橋

▼ 毛利哲也

▼ 9/17 6:30 (17:10) 下工持
10:30 (22:10) 広河原

1/18 広河原 4:30
BC 6:15

~~バットレス~~ ~~AT~~ 7:20

Aガリ-のこ 8:20

四尾垣取付 8:50

登壇用足 9:10

マツチ箱こ 10:30

アッパバカ-南口 (Dガリ-1) 10:40

Dガリ- 取付 10:50

城塞バット 13:20

終了 13:40

T上 14:00

T上 2 15:00

BC 16:25

1/19 BC 3:50

Cガリ- (上部分) 5:35

中央橋取付 6:25

終了 8:30
頂上 8:40
BC 11:00
六河原 12:30

▼ 四尾根～Dガリ～奥壁へと上りて城塞への連続登攀。スリ振りに充ちた登攀だった。ポーターはバットスも本番もはじめての毛利。

六河原も4時半には出発。四尾根への取付の急登に43本の毛利はさすがに疲れた様子だった。はじめての本番の登攀にしては五本だった。

不思議なものでポーターは決して若くて馬力の有りそうな感じが全くない。たぶん夏期をけがもしたんだろう。

▼ 中央稜もスリ振りの登攀。しかし以前登った時より少し恐ろしい。さすがに口無かった。4時半を過ぎると徐々に暑くなり、20代の子には最近感じている。27才の登山が20代の馬力で27才30代の味が必要といわれるあたりまでたどり着いた。

▼ 同じ日時に、萩野、山口、杉山、下宿は3人の下目に3人だけ四尾根に登る。